

提携先	全農千葉県本部	記入日	2008/8/18
登録消費材名	落花生殻付き		

．これまでにも努力してきたことや、生産条件の限界性など

千葉県内のJAが農家から落花生を集荷して、これを原料として落花生製品を製造しています。生産農家とはJAを通じて契約栽培を締結し、落花生を生産して出荷してもらうこととしています。千葉県産落花生の安定供給を目指して集荷数量の拡大を図ろうとしていますが、生産農家の高齢化が進み、作付面積の減少等により、年々生産数量が減少しています。

．前年に努力したことへの評価(成果や課題)

千葉県の平成19年産落花生の生産数量は、19年8月の日照りによる作柄不良により、20%程度の減収となりました。この影響により全農千葉県本部の集荷数量も契約に対し約20%減少し、原料の確保は、厳しいものとなりました。中国産落花生の輸入停止により、国産落花生の安定供給が課題となってきております。

．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

食に対する安全性が求められるなか、国産落花生の安定供給をより確かなものとするため、契約栽培農家からの千葉県産落花生の確実な集荷を図っていきたいと思います。

提携先	全農千葉県本部	記入日	2008/8/18
登録消費材名	麦茶ティーバッグ		

．これまで努力してきたことや、生産条件の限界性など

焙煎した麦茶の原料を購入する際に、原料の仕入れロット単位で水出しの検査を実施しています。水出しの色の自主基準を設定し、基準外の原料は使用しないこととしています。検査結果は、写真にとり記録を保存しています。また、検査後の麦茶の試飲も実施しています。

．前年に努力したことへの評価(成果や課題)

水出しの検査を実施しているため、麦茶の色によるクレームは無くなりました。味によるクレームも発生していません。

．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

食に対する安全性が求められるなか、国産大麦を使用した品質の安定した麦茶の供給に努めて生きたいと思えます。